

# 会田誠 ミニ ミニ 個展

## AIDA Makoto

第8回 安吾賞 会田誠 美術家



第8回安吾賞授賞式にて制作された「ふるさとはNo Feeling」  
2014/1/16 新潟市音楽文化会館

## 作家常駐！ 作品参加者求む①

\* 申込不要。ふらりとお立ち寄りください。



Ango  
ANGO AWARD  
新潟市

第八回  
安吾賞  
市民交流事業

2014/3/14 Fri. ~ 3/19 Wed.

りゅーとぴあギャラリー

新潟市民芸術文化会館・4F / 新潟市中央区一番堀通町3-2

■入場無料

■開場時間：12:00~20:00

\*3/14は14:00開場、3/19は17:00まで

\*作家不在時間・15:00~16:00

■主な展示作品：

- ふるさとはNo Feeling  
（「みんなとっしょ」シリーズより）2014  
\*安吾賞授賞式にてライブ制作作品
- The Natives @ Ogi Island 2013（ビデオ作品 約48分）
- My Peace Pole 2005
- ①Minimum Society Recording Device 2014制作中



【あいだ・まこと 略歴】

美術家。1965年新潟市生まれ。1991年東京藝術大学大学院美術研究科修了。  
 絵画のみならず、写真、立体、パフォーマンス、インスタレーション、小説、漫画など表現領域は多岐にわたる。  
 ミヅマアートギャラリーを中心に国内外の展覧会に多数参加。近年の主な展覧会に「アートで候。会田誠・山口展覧」(上野の森美術館、2007年)、「THE BEAUTY OF DISTANCE: Song of Survival in a Precarious Age」(第17回シドニービエンナーレ、オーストラリア、2010年)、「Medi(ation)」(第3回アジアアートビエンナーレ、国立台湾美術館、台中、台湾、2011年)、「The Best of Times, The Worst of Times, Rebirth and Apocalypse in Contemporary Art」(第1回キエフビエンナーレ、ウクライナ、2012年)など。2012年11月から4ヶ月半に渡って開催された東京・森美術館での大規模個展「天才でごめんなさい」には約49万人の観客を動員した。  
 小説「青春と変態」(ABC出版、1996年)、漫画「ミュータント花子」(ABC出版、1999年)、エッセイ集「カリコリせんや生まれけむ」(幻冬舎、2010年)、「美しすぎる少女の乳房はなぜ大理石でできていないのか」(幻冬舎、2012年)など著作多数。  
 自身の制作を追ったドキュメンタリー映画に「=会田誠〜無気力大陸」(B.B.B. Inc.、2003年公開)、「駄作の中にだけ俺がいる」(Z-factory、2012年公開)がある。

写真：第8回安吾賞授賞式での制作風景。右は新潟市特別賞の音楽家・大友良英さん (2014/1/16 新潟市音楽文化会館)

第8回安吾賞受賞記念事業

# 会田誠 3人個展

作家常駐!  
 作品参加者求む!

■展示作品「Minimum Society Recording Device」について / 会田誠より

\*本展には《Minimum Society Recording Device》という作品—というか作品を作るための仕掛けのようなもの—を出展します。日本語訳すれば《最小社会記録装置》となります。3人の人物が中に入り、正三角形のテーブルを挟んで会話するための、とても狭いブースです。会話の様子は3台のビデオカメラで記録されます。会話の進行は会田が外部からこっそりとコントロールする仕組みになっています。

この装置に入ってくれる方を広く募集します。年齢性別等一切不問。事前予約は必要なく、当日随時受け付けます。参加時間は、15分間程度から数時間まで、希望に沿って対応します。つまり、フラリと来て気軽に参加できるということです。ただし、のちに編集され、会田の映像作品の一部に使われる可能性があることを了承の上、ご参加ください。



■The Natives @ Ogi Island 2013 (ビデオ作品 約48分)

Minimum Society Recording Device system plan 最小社会記録装置 設計図

参加者  
 求む!

ライティング

- お酒「あり」
- お酒「なし」

\*展示作品は変更になることがあります。  
 \*休憩のため 15:00~16:00 は作家不在となります。ご了承下さい。